

☎問い合わせ先

駅構内にあるこの看板が目印です



先月の神明市で、突如ミハラツキーが登場し、話題になった三原城天主台跡。今月は三原城の象徴でもある天主台跡とその周辺から魅力をお届けします。早速、JR三原駅の構内を通して、天主台跡へ。

先月の神明市で、突如ミハラツキーが登場し、話題になった三原城天主台跡。



三原の光を観よう、魅せよう。…… 11



瀬戸内三原築城450年事業

「ふるさと三原」を次の世代へと伝えていく連載企画。県立広島大学三原キャンパスの学生と三原の歴史や文化を再発見していきます。



人間福祉学科2年 長岡風佳さん

「本町の方向に見える道路は、江戸時代に京都から下関までをつないでいた道路で西国街道と呼ばれていたんですよ。現在行



天主台跡からの眺めは最高です!

「長岡さん、天主台跡に上がったことはありますか。」  
「小学生の時に一度だけ。懐かしいな」と見渡します。



※特別に許可を得て入っています。

「西(本町)側と東(館町)側で石垣の積み方が違うのに気付きましたか」  
「そう言われると、石の大きさが違いますね。」  
「西側は、天然の石をそのまま使っているの、石の大きさがばらばらです。それに対して、東側はどうですか?」  
「石の大きさが均等だ。」

われている堀周辺の工事では、西国街道から城内への出入り口になっていた後藤門の石垣も再現されます。  
「公園や休憩所ができれば、城跡周辺はにぎやかになりますね」と長岡さん。  
「堀の周りを歩いてみましょう」と下りていくと、  
「今積み上げている石垣は新しく用意した石と堀周辺から発掘された石を使っています」と作業員さんが教えてくれました。

「東側は直方体に加工した石を交互に積んで、崩れにくくしてあるみたいですよ。石垣に違いがあるのは、2代目城主の福島氏によって修築されたからといわれています。」



ここが公園になるなんて素敵…。

「石垣の違いや後藤門など、三原城について知らないことばかりでした。今日知ったことを友だちに伝えて、春には天主台跡でお花見をしたいと思います」と長岡さん。



東(館町)側 西(本町)側

三原市の人口(12月31日現在)

世帯数	44,008	世帯(+151)
人口	97,807	人(-847)
男	46,777	人(-355)
女	51,030	人(-492)

※外国人住民を含む。  
※( )内は前年同月との比較。

窓口を延長しています

とき 木曜日19時まで  
対象 住民票・戸籍・印鑑登録証明書の発行、パスポートの交付、市税の支払い、納税相談  
問い合わせ先 市民課 ☎0848-67-6047、税制収納課 ☎0848-67-6035

航空機の騒音測定結果(1月分) (Lden)

▶正広局(本郷町善入寺正広)=52.0 ▶本郷局(本郷町船木川西上)=52.9

あ・と・が・き  
築城450年事業のプレイベントが先月開催され、いよいよスタートしました。最終ページの三原の光を観よう、魅せようの企画も1年が経ちました。いろいろと三原の歴史を再認識できる機会があり私も勉強になりました▼私も広報に携わって1年が過ぎようとしています。最初は、何も分からず戸惑っていた私ですが、この1年で少し成長できたように思えます▼ますますパワーアップして、分かりやすく、皆さんが読んで見たいと思うと思います(H)